

# ごみ減量・資源化指針アクションプラン

平成 29 年 3 月

岐阜市

# 目 次

|                     |    |
|---------------------|----|
| I アクションプランの目的       | 1  |
| II アクションプランの期間      | 1  |
| III アクションプランの構成     | 2  |
| IV アクションプランの管理方法    | 2  |
| V 指標と目標値            | 4  |
| VI 作戦内容総括表          | 6  |
| VII 作戦個票            | 8  |
| 1 多様な資源ごみ回収の仕組みをつくる | 8  |
| 2 紙ごみを減らす           | 13 |
| 3 生ごみを減らす           | 18 |
| 4 プラスチックごみを減らす      | 24 |
| 5 事業系ごみを減らす         | 30 |
| 資料                  | 36 |

## I アクションプランの目的

ごみ減量・資源化指針(以下、「指針」という。)では、「H37 年度までにごみ焼却量を 10 万 t 以下にする」目標を掲げています。そして、この目標に向け着実にごみ減量を進めていくため「6つの作戦」に取り組むこととしています。

指針では、この作戦の進ちよく状況を定期的に管理していくため、中間年度となる平成 32 年度までの 5 年間のアクションプランを作成することとしています。

なお、進ちよく状況の結果に対する評価を記すことで、アクションプラン年次報告書としても利用します。

図 - 1 指針で取り組む 6 つの作戦

- 作戦 1 多様な資源ごみ回収の仕組みをつくる
- 作戦 2 紙ごみを減らす
- 作戦 3 生ごみを減らす
- 作戦 4 プラスチックごみを減らす
- 作戦 5 事業系ごみを減らす
- 作戦 6 ごみ処理有料化制度の導入を検討する

表-1 指針の目標値

| 指標                         | H27 年度<br>(基準年度) | → | H32 年度<br>(中間年度) | → | H37 年度<br>(目標年度) |
|----------------------------|------------------|---|------------------|---|------------------|
| ごみ焼却量                      | 12.9 万 t         | → | 12.1 万 t         | → | 10.0 万 t         |
| CO <sub>2</sub> 排出量(廃棄物分野) | 5.1 万 t          | → | 4.1 万 t          | → | 3.9 万 t          |

※ここで示す「ごみ焼却量」は、当該年度にごみ焼却施設で焼却されたごみ焼却処理量である。

## II アクションプランの期間

アクションプランは、指針の中間年度である H32 年度までの 5 年間を計画の期間とします。

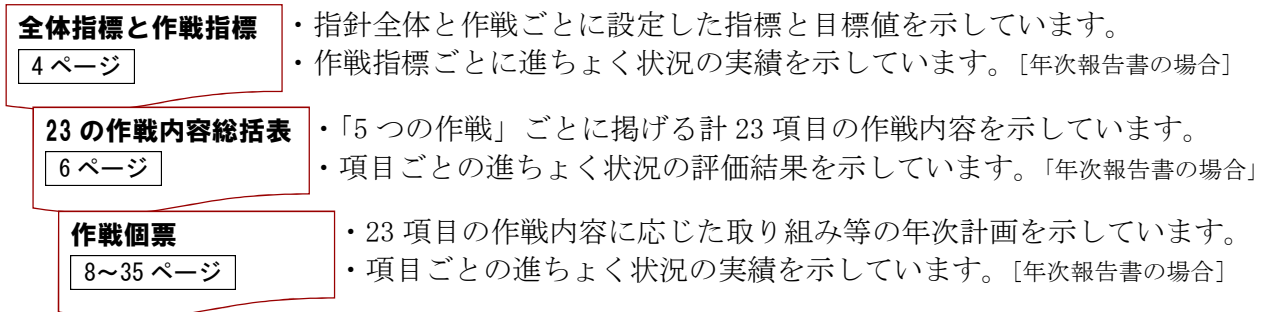
図-2 アクションプランの期間

| 西暦年度     | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022       | 2023 | 2024 | 2025 |
|----------|------|------|------|------|------|------|------|------------|------|------|------|
| 平成年度     | 27   | 28   | 29   | 30   | 31   | 32   | 33   | 34         | 35   | 36   | 37   |
| 指針       | 基準年度 | 策定   |      |      |      | 中間年度 |      |            |      |      | 目標年度 |
| アクションプラン | 基準年度 | 策定   |      |      |      |      |      | 次期アクションプラン |      |      | 目標年度 |

### III アクションプランの構成

指針に示す「6つの作戦」のうち作戦6を除く「5つの作戦」ごとに掲げる計23項目の作戦内容について、取り組み等の年次計画を示します。また、指針の目標値(全体指標)とともに、作戦内容ごとに作戦指標を設定します。

図-3 アクションプランの構成



### IV アクションプランの管理方法

#### 1 管理の体制

指針では、アクションプランの進捗状況を毎年1回点検し、評価結果を公表することとしています。点検作業は、「岐阜市ごみ減量対策推進協議会」(以下「協議会」という。)で実施します。「岐阜市」は、その点検結果を「岐阜市環境審議会」に報告し、評価結果を確認し「年次報告書」として公表します。

なお、点検・評価結果を踏まえ、必要に応じてアクションプランの見直しを行います。

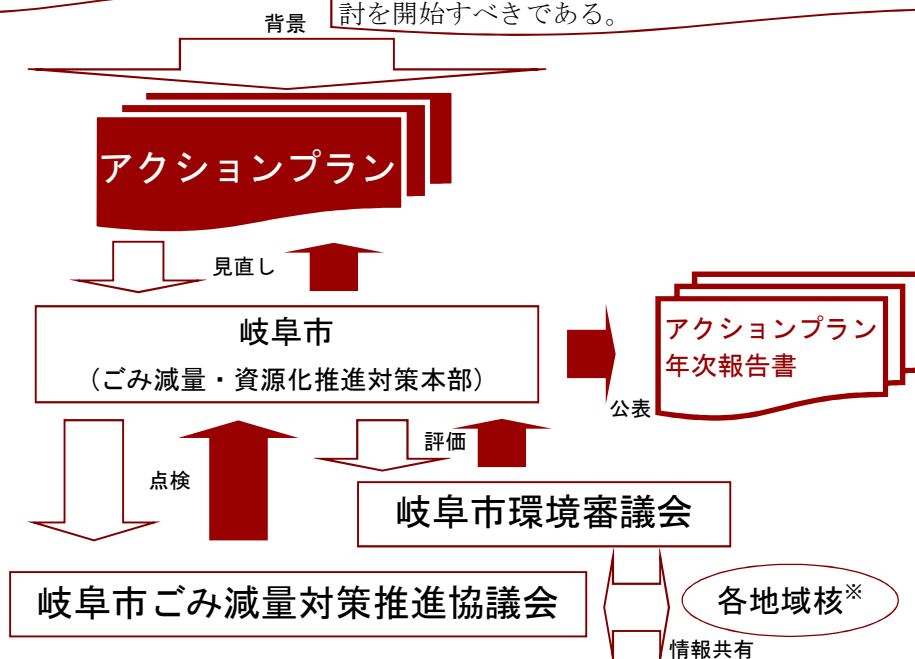
図-4 アクションプランの管理体制

#### ごみ減量・資源化指針

[指針の進行管理]  
平成32年度までのアクションプランを作成する。

#### ごみ減量・資源化指針2011の改定について(答申)

[答申での指摘事項]  
作戦1～5の取り組みを毎年度点検し、ごみ削減効果がみとめられない際には、ごみ処理有料化制度の導入について検討を開始すべきである。



※ごみ減量・資源化行動の核となる取り組み(資源分別回収、店頭回収など)

## 2 点検・評価作業の進め方

点検・評価作業に当たっては、毎年度、5つの作戦ごとに前年度までの取り組み実績に対して、点検・評価していくこととします。

また、作戦6「ごみ処理有料化制度の導入を検討する」については、作戦1～5の取り組みによるごみ減量効果として、市が1人あたりのごみ焼却量を点検し、ごみ処理有料化の検討開始について判断します。

表-2 点検・評価の進め方(計画)

○：点検・評価する作戦

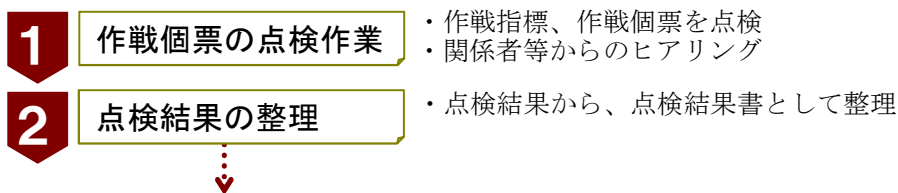
| 作戦内容                  | H29年度                         | H30年度 | H31年度 | H32年度 | H33年度 |
|-----------------------|-------------------------------|-------|-------|-------|-------|
|                       | 第1回                           | 第2回   | 第3回   | 第4回   | 第5回   |
| 作戦1 多様な資源ごみ回収の仕組みをつくる | ○                             | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 作戦2 紙ごみを減らす           | ○                             | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 作戦3 生ごみを減らす           | ○                             | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 作戦4 プラスチックごみを減らす      | ○                             | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 作戦5 事業系ごみを減らす         | ○                             | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 作戦6 ごみ処理有料化制度の導入を検討する | ※市が毎年度のごみ削減量を点検し、協議会に意見を求めます。 |       |       |       |       |

作業手順としては、図-5のとおり、作戦個票に記載された取り組みの成果、作戦指標の進ちよく状況を踏まえ、作戦ごとに点検・評価を実施します。そして、作戦ごとの点検・評価結果と全体指標の進ちよく状況を踏まえ、アクションプラン全体の点検・評価結果を報告書としてとりまとめ、公表していくこととします。

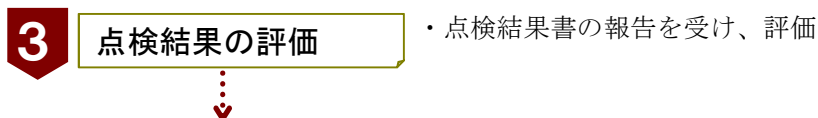
なお、必要に応じて、関係者等とのヒアリングやアンケートなどを実施し、点検・評価への市民意見の反映に努めることとします。

図-5 点検・評価作業手順のイメージ

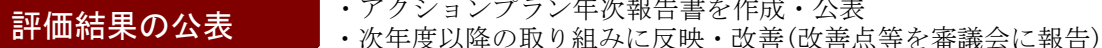
(ごみ減量対策推進協議会の役割)



(環境審議会の役割)



(市の役割)



## V 指標と目標値

表-3 アクションプランの指標と目標値

### 1 全体指標

| 指標  | 基準年度             | ⇒ | 目標年度             | 進ちよく状況の実績 |     |     |     |     |  |
|---|------------------|---|------------------|-----------|-----|-----|-----|-----|--|
|   | H27              |   | H32              | H28       | H29 | H30 | H31 | H32 |  |
| 1. ごみ焼却量(t)<br>(g/人・日)  | 129,371<br>(857) | ⇒ | 120,800<br>(813) |           |     |     |     |     |  |
| 確認方法 「環境事業部作業統計」から「ごみ焼却量(選別、破碎処理後の可燃物、し尿処理後の残さの焼却等を含む)」を記載し、「計画区域人口」から算出する。目標年度(H32年度)の値は、ごみ処理基本計画の「計画区域人口」予測値を用いて算出した。 |                  |   |                  |           |     |     |     |     |  |
| 2. ごみ総排出量(t)<br>(g/人・日)   | 149,176<br>(988) | ⇒ | 143,900<br>(969) |           |     |     |     |     |  |
| 確認方法 「環境事業部作業統計」の「総ごみ処理量」及び「集団回収」、「生ごみ堆肥化推進事業」、「生ごみ自家減量」、「減量運動」の合計から算出する。目標年度(H32年度)の値は、ごみ処理基本計画の「計画区域人口」予測値を用いて算出した。   |                  |   |                  |           |     |     |     |     |  |
| 3. 家庭系ごみ排出量(t)<br>(g/人・日)   | 85,152<br>(564)  | ⇒ | 78,200<br>(527)  |           |     |     |     |     |  |
| 確認方法 「家庭系普通ごみ」及び「家庭系粗大ごみ」収集量の合計から算出する。目標年度(H32年度)の値は、ごみ処理基本計画の「計画区域人口」の予測値を用いて算出した。                                     |                  |   |                  |           |     |     |     |     |  |
| 4. 事業系ごみ排出量(t)<br>(g/人・日)   | 44,720<br>(296)  | ⇒ | 43,700<br>(294)  |           |     |     |     |     |  |
| 確認方法 「事業系一般廃棄物収集量」及び「産業廃棄物の併せ処理量」の合計から算出する。目標年度(H32年度)の値は、ごみ処理基本計画の「計画区域人口」の予測値を用いて算出した。                                |                  |   |                  |           |     |     |     |     |  |

### 2 作戦指標

| 指標   | 基準年度            | 進ちよく状況の実績 |     |     |     |     |
|--|-----------------|-----------|-----|-----|-----|-----|
|  | H27             | H28       | H29 | H30 | H31 | H32 |
| <b>作戦1 多様な資源ごみ回収の仕組みをつくる</b>   |                 |           |     |     |     |     |
| 1. 家庭系普通ごみ排出量(t)<br>(g/人・日)  | 80,078<br>(530) |           |     |     |     |     |
| 確認方法 「環境事業部作業統計」から「家庭系普通ごみ」を記載し、「計画区域人口」で除して算出する。  |                 |           |     |     |     |     |
| 2. 集団回収量(紙類を含む全て t)<br>(g/人・日)   | 9,730<br>(64)   |           |     |     |     |     |
| 確認方法 「資源分別回収事業」の実績から記載し、「環境事業部作業統計」の「計画区域人口」から算出する。  |                 |           |     |     |     |     |
| <b>作戦2 紙ごみを減らす</b>   |                 |           |     |     |     |     |
| 1. 家庭系普通ごみの紙ごみ量 (t)<br>(g/人・日)   | 27,307<br>(181) |           |     |     |     |     |
| 確認方法 「普通ごみの組成調査」から家庭系普通ごみの紙ごみの組成率を家庭系普通ごみ排出量に乗じて推計値を算出し、「計画区域人口」で除して算出する。  |                 |           |     |     |     |     |
| <b>作戦3 生ごみを減らす</b>   |                 |           |     |     |     |     |
| 1. 家庭系普通ごみの生ごみ量 (t)<br>(g/人・日)   | 21,941<br>(145) |           |     |     |     |     |
| 確認方法 「ごみの組成調査」から家庭系普通ごみの生ごみの組成率を家庭系普通ごみ排出量に乗じて推計値から算出し、「計画区域人口」で除して算出する。   |                 |           |     |     |     |     |
| <b>作戦4 プラスチックごみを減らす</b>  |                 |           |     |     |     |     |
| 1. 家庭系普通ごみのプラごみ量 (t)<br>(g/人・日)  | 14,895<br>(99)  |           |     |     |     |     |
| 確認方法 「ごみの組成調査」から家庭系普通ごみのプラ類の組成率を家庭系普通ごみ排出量に乗じて推計値から算出し、「計画区域人口」で除して算出する。   |                 |           |     |     |     |     |
| <b>作戦5 事業系ごみを減らす</b>   |                 |           |     |     |     |     |
| 1. 事業系普通ごみ排出量(t)<br>(g/人・日)  | 39,067<br>(259) |           |     |     |     |     |
| 確認方法 「事業系普通ごみ排出量(産業廃棄物の併せ処理除く)」を記載し、「計画区域人口」を除して算出する。  |                 |           |     |     |     |     |
| <b>作戦6 ごみ処理有料化制度の導入を検討する</b>   |                 |           |     |     |     |     |
| 指標   | H26             | H27       | H28 | H29 | H30 | H31 |
| 1. 1人あたりのごみ焼却量(kg/人・年)<br>(中核市平均 kg/人・年)   | 309<br>287      |           |     |     |     |     |
| 確認方法 一般廃棄物処理実態調査の「焼却処理量」を「総人口」で除して算出する。中核市平均値は、中核市の「焼却処理量」を合算した値を「総人口」を合算した値で除して算出する。なお、点検においては、当該年度の前年度の実績を用いる。 |                 |           |     |     |     |     |

### 3 ごみ削減目標

指針では、作戦ごとにごみ削減目標を掲げています。これは、人口減少などに伴うごみ排出量の減少を含め、平成 37 年度に、ごみ焼却量が 10 万 9,000 トンとなるよう策定しており、「ごみ 1/3 減量大作戦」市民運動を全市的に展開し、全市民がごみ減量に取り組むことにより、ごみ焼却量 10 万トンを目指します。

協議会においては、作戦遂行によるごみ焼却量及び作戦ごとの削減量により、作戦の進捗状況を確認します。

表-4 ごみ焼却量の予測値

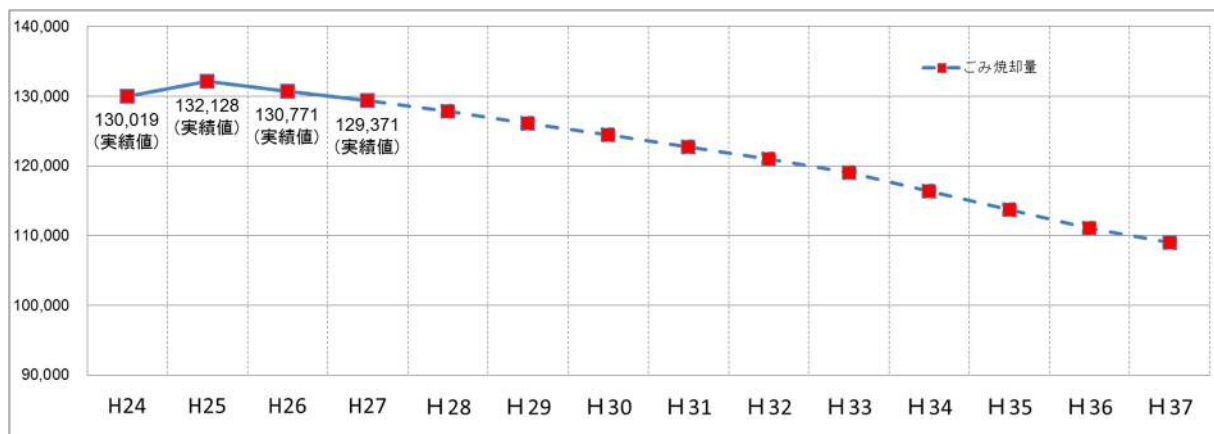


表-5 作戦ごとのごみ削減目標 (H27 年度比)

|                               | H28  | H29  | H30  | H31  | H32    | H37    |
|-------------------------------|------|------|------|------|--------|--------|
| <b>作戦 1 多様な資源ごみ回収の仕組みをつくる</b> |      |      |      |      |        |        |
| 削減目標値                         | —    | —    | 60t  | 120t | 180t   | 700t   |
| <b>作戦 2 紙ごみを減らす</b>           |      |      |      |      |        |        |
| 削減目標値                         | 200t | 360t | 540t | 650t | 880t   | 2,400t |
| <b>作戦 3 生ごみを減らす</b>           |      |      |      |      |        |        |
| 削減目標値                         | 200t | 400t | 600t | 800t | 1,150t | 3,100t |
| <b>作戦 4 プラスチックごみを減らす</b>      |      |      |      |      |        |        |
| 削減目標値                         | —    | —    | 12t  | 12t  | 12t    | 2,010t |
| <b>作戦 5 事業系ごみを減らす</b>         |      |      |      |      |        |        |
| 削減目標値                         | —    | 220t | 340t | 560t | 730t   | 2,200t |

## VI 作戦内容総括表

表-6 アクションプランの23の作戦内容総括表

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

| 作戦内容と個票                                    | 個票<br>ページ | 進ちよく状況 |     |     |     |     |
|--|-----------|--------|-----|-----|-----|-----|
|  |           | H28    | H29 | H30 | H31 | H32 |
| <b>作戦1 多様な資源ごみ回収の仕組みをつくる</b>               |           |        |     |     |     |     |
| 1-1-1 市民が参加しやすい資源分別回収事業を構築します              | 9         |        |     |     |     |     |
| 1-1-2 資源回収の情報を入手しやすい仕組みを整備します              | 10        |        |     |     |     |     |
| 1-1-3 民間活力を生かした資源化ルートを把握し、市民が利用しやすい環境を整えます | 11        |        |     |     |     |     |
| 1-1-4 ごみの排出状況や資源化手法を調査します                  | 12        |        |     |     |     |     |
| <b>作戦2 紙ごみを減らす</b>                         |           |        |     |     |     |     |
| 2-2-1 雑がみの分別回収を促進します                       | 14        |        |     |     |     |     |
| 2-2-2 紙類を集める回収拠点を拡充します                     | 15        |        |     |     |     |     |
| 2-2-3 脱・使い捨て意識を醸成し、リターナブル製品の利用を促進します       | 16        |        |     |     |     |     |
| 2-2-4 難再生古紙のリサイクル技術等を調査します                 | 17        |        |     |     |     |     |
| <b>作戦3 生ごみを減らす</b>                         |           |        |     |     |     |     |
| 3-3-1 生ごみ減量キャンペーンを推進します                    | 19        |        |     |     |     |     |
| 3-3-2 生ごみの地産地消を推進します                       | 20        |        |     |     |     |     |
| 3-3-3 生ごみ堆肥化推進事業を活用し、循環型社会の啓発をします          | 21        |        |     |     |     |     |
| 3-3-4 直接投入型ディスポーザーの導入を検討します                | 22        |        |     |     |     |     |
| 3-3-5 生ごみの資源化技術等を調査します                     | 23        |        |     |     |     |     |
| <b>作戦4 プラスチックごみを減らす</b>                    |           |        |     |     |     |     |
| 4-4-1 その他プラスチック製容器包装類を分別収集します              | 25        |        |     |     |     |     |
| 4-4-2 リユース品の利用を拡大します                       | 26        |        |     |     |     |     |
| 4-4-3 店頭回収を推進します                           | 27        |        |     |     |     |     |
| 4-4-4 マイバッグ運動によりレジ袋の利用を抑制します               | 28        |        |     |     |     |     |
| 4-4-5 持続可能な“地球生活”を考えよう運動を展開します             | 29        |        |     |     |     |     |
| <b>作戦5 事業系ごみを減らす</b>                       |           |        |     |     |     |     |
| 5-5-1 立入事業所への指導を強化します                      | 31        |        |     |     |     |     |
| 5-5-2 事業所から排出される生ごみの減量を推進します               | 32        |        |     |     |     |     |
| 5-5-3 事業所で働く人に向けて、“オフィスでちょっとごみ減量”運動を展開します  | 33        |        |     |     |     |     |
| 5-5-4 エコイベントへの参加を促進します                     | 34        |        |     |     |     |     |
| 5-5-5 事業系ごみの減量、資源化手法を調査します                 | 35        |        |     |     |     |     |
| <b>作戦6 ごみ処理有料化制度の導入を検討する</b>               |           |        |     |     |     |     |
| 個票なし ※市が毎年度のごみ削減量を点検し、協議会に意見を求めます。         |           |        |     |     |     |     |



ごみ減量対策推進協議会の意見を記載する。

| 全体評価       |   |
|------------|---|
| H29<br>第1回 | ・ |
| H30<br>第2回 | ・ |
| H31<br>第3回 | ・ |
| H32<br>第4回 | ・ |
| H33<br>第5回 | ・ |

**VII 作戦個票****作戦1 多様な資源ごみ回収の仕組みをつくる**

■ **取り組みの評価**  ごみ減量対策推進協議会の意見を記載する。

|            |  |
|------------|--|
| H29<br>第1回 |  |
| H30<br>第2回 |  |
| H31<br>第3回 |  |
| H32<br>第4回 |  |
| H33<br>第5回 |  |

■ **今後の進め方**  取り組みの成果や評価を参考に工程の進め方を記載する。

|     |  |
|-----|--|
| 第1回 |  |
| 第2回 |  |
| 第3回 |  |
| 第4回 |  |
| 第5回 |  |

## 個票 1-1-1

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|      |                         |
|------|-------------------------|
| 作戦 1 | 多様な資源ごみ回収の仕組みをつくる       |
| 1-1  | 市民が参加しやすい資源分別回収事業を構築します |

|        |  |
|--------|--|
| 取り組み内容 | <p>地域活動への参加意義を周知し、資源分別回収の実施回数や時間などを見直して、市民が参加しやすい仕組みをつくります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の実情に合わせて、資源分別回収事業の実施回数や時間、回収方法等の仕組みを見直す。</li> <li>・ 単身者世帯や共働き世帯の参加を促進するため、小学校等を活用し、週末に臨時拠点回収を実施できる仕組みをつくる。</li> <li>・ 資源物を一時保管できる保管庫の設置など、資源分別回収を補完する地域の工夫を支援する。</li> </ul> |
|--------|--|

### ■ 5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段  | H28 | H29   | H30 | H31 | H32 |
|--|-----|-------|-----|-----|-----|
| 資源分別回収を実施する時間に資源ごみを出せない。<br>→実施団体等と協議しながら、実施回数等を見直す。 | 調査  | 協議    | 推進  |     |     |
| 共働き等で平日の資源分別回収に資源ごみを出せない。<br>→週末に臨時拠点回収を実施します。       |     | モデル実施 | 推進  |     |     |
| 資源ごみを回収するために地域で工夫が必要。<br>→地域の工夫への支援を検討します。           | 調査  |       | 実施  |     | 推進  |

### ■ 取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |

## 個票 1-1-2

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|        |  |
|--------|--|
| 作戦 1   | 多様な資源ごみ回収の仕組みをつくる  |
| 1-2    | 資源回収の情報を入手しやすい仕組みを整備します  |
| 取り組み内容 | <p>資源分別回収の回収場所や時間などの情報を発信する手段として、インターネットや SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用し、情報入手方法の充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で実施する資源分別回収のステーションの場所や回収拠点の場所及び利用時間を、簡単に検索できる仕組みを整備する。</li> <li>・若者や単身者向けの啓発手法を研究する。</li> </ul> |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段   | H28   | H29 | H30  | H31 | H32 |
|---|-------|-----|------|-----|-----|
| 資源ごみを排出する場所や時間が分からない。<br>→資源分別回収のホームページを開設する。   | 調査・協議 |     |      |     |     |
|   |       |     | 実施設計 |     |     |
|   |       |     |      | 実施  |     |
| 若者や単身者への啓発が不足している。<br>→若者や単身者世帯に対する情報発信手段を研究する。 | 調査・研究 |     |      |     |     |
|   |       |     | 情報発信 |     |     |
|   |       |     |      |     |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |

**個票 1-1-3**

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|        |   |
|--------|---|
| 作戦 1   | 多様な資源ごみ回収の仕組みをつくる   |
| 1-3    | 民間活力を生かした資源化ルートを把握し、市民が利用しやすい環境を整えます  |
| 取り組み内容 | <p>買い物のついでに資源ごみを持ち込める店頭回収などの資源化方法やルートを把握し、市民が手軽に資源物を出せるようにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭から排出された資源ごみを回収する事業者及び、その回収方法等を把握する。</li> <li>・関連法令の遵守を徹底する。</li> </ul> |

**■5年間の工程** 取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段  | H28  | H29   | H30     | H31 | H32 |
|--|------|-------|---------|-----|-----|
| 民間による資源化ルートの実態が分からない。<br>→資源ごみを回収する事業者や回収方法等を把握する。 | 情報収集 |       |         |     |     |
| 適切に処理をされているか不安である。<br>→関連法令を遵守するよう徹底する。            | 調査   | 報告書作成 | 法令遵守の徹底 |     |     |

**■取り組みの成果** 当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |

## 個票 1-1-4

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課、環境事業課

|        |   |
|--------|---|
| 作戦 1   | 多様な資源ごみ回収の仕組みをつくる   |
| 1-4    | ごみの排出状況や資源化手法を調査します   |
| 取り組み内容 | 普通ごみに含まれる資源ごみの排出状況や分別・資源化手法を調査します。  |
|        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開封調査等により排出状況を調査する。</li> <li>・ 草木や剪定枝の資源化手法を調査する。</li> <li>・ 古着や古布の資源化手法を調査する。</li> </ul> |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。( )は、とりまとめ又は主担当課。

| 課題と手段  | H28    | H29 | H30  | H31   | H32 |
|--|--------|-----|------|-------|-----|
| 家庭から排出されるごみの実態がわからない。<br>→開封調査などを実施し、排出状況の調査を行う。       | 事前調査   |     | 本格調査 |       |     |
| 草木や剪定枝の新しい資源化手法が必要。<br>→草木や剪定枝の分別手法を調査・研究し、実現可能性を検討する。 | 調査及び検討 |     |      | 報告書作成 |     |
| 古着や古布の新しい資源化手法が必要。<br>→新しい資源化手法を調査し、実現可能性を検討する。        | 調査及び検討 |     |      | 報告書作成 |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進捗状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進捗状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |

## **VII 作戦個票**    **作戦2 紙ごみを減らす**

■ **取り組みの評価**     ごみ減量対策推進協議会の意見を記載する。

|            |  |
|------------|--|
| H29<br>第1回 |  |
| H30<br>第2回 |  |
| H31<br>第3回 |  |
| H32<br>第4回 |  |
| H33<br>第5回 |  |

■ **今後の進め方**     取り組みの成果や評価を参考に工程の進め方を記載する。

|     |  |
|-----|--|
| 第1回 |  |
| 第2回 |  |
| 第3回 |  |
| 第4回 |  |
| 第5回 |  |

## 個票 2-2-1

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|      |                |
|------|----------------|
| 作戦 2 | 紙ごみを減らす        |
| 2-1  | 雑がみの分別回収を促進します |

|        |  |
|--------|--|
| 取り組み内容 | <p>家庭系普通ごみとして捨てられている紙類のうち、リサイクル可能な資源である雑がみの分別回収を啓発し、“日本一の雑がみリサイクルのまち”を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>啓発チラシや雑がみ回収体験袋の配布により、雑がみの分別回収の普及啓発を行う。</li> <li>地域や市主催のイベントで雑がみ回収を実施し、市民への定着を図る。</li> <li>子どもたちに対する雑がみ講座を実施するとともに学校で実際の回収を行う雑がみモデルスクール事業により子どものいる家庭や地域に雑がみの分別を啓発する。</li> <li>分かりやすい雑がみの分類方法を研究する。</li> </ul> |
|--------|--|

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段  | H28   | H29     | H30     | H31 | H32 |
|--|-------|---------|---------|-----|-----|
| 雑がみのことをよく知らない。<br>→地域での出前講座のほか、市内各所で雑がみの普及啓発を行う。     | 普及啓発  | 啓発手法の研究 |         |     |     |
| 雑がみ回収をするきっかけが必要。<br>→地域や市主催のイベントで雑がみ回収を実施する。         | 実施    | 検証      | 推進      |     |     |
| 子どもたちへの環境教育を実施すべき。<br>→学校で雑がみ講座や雑がみ回収モデルスクール事業を実施する。 | モデル実施 |         | 推進      |     |     |
| 雑がみの分別が難しくて分からない。<br>→分かりやすい雑がみの分類方法の研究や啓発チラシを作成する。  | チラシ作成 | 配布      | 分別手法の調査 |     |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |  |
|-----|--|--|
| H28 |  |  |
| H29 |  |  |
| H30 |  |  |
| H31 |  |  |
| H32 |  |  |



## 個票 2-2-2

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|      |                  |
|------|------------------|
| 作戦 2 | 紙ごみを減らす          |
| 2-2  | 紙類を集める回収拠点を拡充します |

|        |  |
|--------|--|
| 取り組み内容 | 紙類を集める回収拠点を、身近な場所に設置し、生活様式に関わらず、紙類を出せる仕組みを構築します。   |
|        | <ul style="list-style-type: none"> <li>市内全域へ古紙回収用ボックスを設置する。(24校区(H27年度末)→50校区に拡大)</li> <li>地域内に複数の古紙回収用ボックスを設置する。</li> </ul> |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。( )は、とりまとめ又は主担当課。

| 課題と手段   | H28 | H29  | H30 | H31 | H32 |
|---|-----|------|-----|-----|-----|
| 溜まった時に資源ごみを排出できる仕組みが欲しい。<br>→市内全域に古紙回収用ボックスを設置する。 | 実施  |      |     |     |     |
|   |     | 事業検証 |     |     |     |
| 古紙回収用ボックスが遠い場所にしかない。<br>→地域内に古紙回収用ボックスを複数設置する。    |     |      | 推進  |     |     |
|   | 検討  |      |     |     |     |
|   |     | 一部実施 |     |     |     |
|   |     |      | 推進  |     |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |  |
|-----|--|--|
| H28 |  |  |
| H29 |  |  |
| H30 |  |  |
| H31 |  |  |
| H32 |  |  |

## 個票 2-2-3

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|        |   |
|--------|---|
| 作戦 2   | 紙ごみを減らす   |
| 2-3    | 脱・使い捨て意識を醸成し、リターナブル製品の利用を促進します  |
| 取り組み内容 | <p>“使い捨てをしない”意識を醸成することにより、1回しか使わない紙製品等の利用を抑制し、リターナブル製品の利用を促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントや飲食店、小売店舗内のイトインコーナーでのリターナブル製品の利用を促進し、“使い捨てをしない”意識を定着する。</li> <li>・家庭において、使い捨てられている紙製品（ペーパータオルなど）の利用を抑制する。</li> <li>・包装の少ない商品の利用を促進し、事業者に対して、過剰包装の抑制を啓発する。</li> </ul> |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段   | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
|---|-----|-----|-----|-----|-----|
| 出来る限り使い捨ての食器を減らしたい。<br>→リターナブル食器の利用を促進する。                           |     | 調査  | 実施  |     |     |
| 家庭で使い捨てている紙製品の利用を減らすべき。<br>→リターナブル製品の利用を促進する。                       |     | 調査  | 実施  |     |     |
| 過剰に包装されている商品を減らしたい。<br>→市民に包装の少ない商品選びを啓発するとともに、事業者に対して過剰包装の抑制を啓発する。 |     | 調査  | 実施  |     |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |

## 個票 2-2-4

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|        |   |
|--------|---|
| 作戦 2   | 紙ごみを減らす   |
| 2-4    | 難再生古紙のリサイクル技術等を調査します  |
| 取り組み内容 | リサイクルが困難とされる古紙について、再生手法の研究を調査し、分別収集する仕組みを検討する。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>細かく破碎された紙類のリサイクル技術を調査する。</li> <li>レシートなどの感熱紙やカーボン紙等のリサイクル技術を調査する。</li> <li>紙おむつのリサイクル技術を調査する。</li> </ul> |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段  | H28 | H29    | H30 | H31 | H32 |
|--|-----|--------|-----|-----|-----|
| リサイクルが難しい古紙を再生したい。<br>→難再生古紙のリサイクル技術等を調査し、分別回収可能か検討する。 |     | 調査及び検討 |     |     |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |

## **VII 作戦個票**    **作戦3 生ごみを減らす**

■ **取り組みの評価**     ごみ減量対策推進協議会の意見を記載する。

|            |  |
|------------|--|
| H29<br>第1回 |  |
| H30<br>第2回 |  |
| H31<br>第3回 |  |
| H32<br>第4回 |  |
| H33<br>第5回 |  |

■ **今後の進め方**     取り組みの成果や評価を参考に工程の進め方を記載する。

|     |  |
|-----|--|
| 第1回 |  |
| 第2回 |  |
| 第3回 |  |
| 第4回 |  |
| 第5回 |  |

## 個票 3-3-1

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|        |   |
|--------|---|
| 作戦 3   | 生ごみを減らす   |
| 3-1    | 生ごみ減量キャンペーンを推進します   |
| 取り組み内容 | すべての市民が実践できる、生ごみ減量の手法を確立し、生ごみをつくらない生活様式を普及します。<br>・3キリ（水キリ、食ベキリ、使いキリ）及び3Rクッキングを普及し、市民が行動する動機づけとなる取り組みを実施する。 |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段  | H28   | H29  | H30  | H31 | H32 |
|--|-------|------|------|-----|-----|
| 生ごみの減らし方の情報が少ない。<br>→3・3プロジェクトのチラシの作成や出前講座を通して、普及啓発を実施する。          | チラシ作成 |      |      |     |     |
|  |       | 配布   |      |     |     |
|  |       |      | 講座開催 |     |     |
| 生ごみを減らす動機づけが少ない。<br>→3Rクッキングの実施やアイデアレシピの募集等を通して、楽しく実践できるごみ減量を提案する。 | 講座開催  |      |      |     |     |
|  |       | 企画立案 |      |     |     |
|  |       |      | 推進   |     |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |

## 個票 3-3-2

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|      |                |
|------|----------------|
| 作戦 3 | 生ごみを減らす        |
| 3-2  | 生ごみの地産地消を推進します |

|        |  |
|--------|--|
| 取り組み内容 | ダンボールコンポスト及びボカシ等を普及し、できた堆肥を家庭や地域で消費する“生ごみの地産地消”を推進します。   |
|        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や団体等の要望によりダンボールコンポスト講座を開催し、ダンボールコンポスト参加世帯を拡大する。</li> <li>・学校でダンボールコンポスト講座を実施し、食の循環を学ぶ環境教育を進める。</li> <li>・ダンボールコンポストの余剰堆肥を地域で活用する地域循環モデル事業を拡大する。</li> <li>・コンポスト資材の購入費用を一部助成するなど、家庭内での取り組みを支援する。</li> </ul> |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段  | H28   | H29 | H30  | H31 | H32 |
|--|-------|-----|------|-----|-----|
| 生ごみを手軽に資源化する方法を知らない。<br>→ダンボールコンポスト講座を実施する。                      | 実施    |     |      |     |     |
| できた堆肥を利用する場所がない。<br>→余剰堆肥を地域で利用する地域循環の仕組みを構築する。                  | モデル実施 |     | 本格実施 |     |     |
| 基材を購入する費用が負担となっている。<br>→ダンボールコンポスト普及促進補助金を実施する。                  | 検討    | 実施  |      |     | 検証  |
| 子ども達が生ごみは資源であることを知らない。<br>→食の循環を学ぶ環境教育として、学校でダンボールコンポストの授業を実施する。 | モデル実施 |     | 本格実施 |     |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |  |
|-----|--|--|
| H28 |  |  |
| H29 |  |  |
| H30 |  |  |
| H31 |  |  |
| H32 |  |  |

## 個票 3-3-3

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|        |                                     |
|--------|-------------------------------------|
| 作戦 3   | 生ごみを減らす                             |
| 3-3    | 生ごみ堆肥化推進事業を活用し、循環型社会の啓発をします         |
| 取り組み内容 | 生ごみ堆肥の利用を通して、市民に循環型社会の啓発を行います。      |
|        | ・生ごみ堆肥や生ごみ堆肥で育てた作物を利用して、循環型社会をPRする。 |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段   | H28 | H29 | H30 | H31  | H32 |
|---|-----|-----|-----|------|-----|
| 生ごみが資源であることを実感できない。<br>→生ごみ堆肥の利用を通して、生ごみの循環を市民に啓発する。        | 推進  |     |     |      |     |
| 生ごみ堆肥化施設が老朽化し、参加者も減少している。<br>→啓発事業としてPR効果を見極めながら、事業方針を決定する。 | 推進  |     |     | 方針決定 |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |

## 個票 3-3-4

指針の作戦内容から記載する。

担当課：上下水道事業政策課、循環型社会推進課

|        |   |
|--------|---|
| 作戦 3   | 生ごみを減らす   |
| 3-4    | 直接投入型ディスポーザーの導入を検討します   |
| 取り組み内容 | 生ごみを下水道を通じて下水処理し、下水汚泥の焼却灰を資源化します。<br>・直接投入型ディスポーザー導入モデル事業(以下「モデル事業」という。)を、北西部処理区を対象に実施し、課題等を整理する。 |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。( )は、とりまとめ又は主担当課。

| 課題と手段   | H28   | H29 | H30 | H31 | H32   |
|---|-------|-----|-----|-----|-------|
| 下水処理施設への影響が考えられる。<br>→モデル事業により、課題等を検証する。                  | モデル事業 |     | 検証  |     |       |
| 直接投入型ディスポーザーを利用する動機づけが少ない。<br>→モデル事業地域の検証を踏まえ、今後の施策を検討する。 |       |     |     | 検討  | 報告書作成 |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |



## 個票 3-3-5

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|        |  |
|--------|--|
| 作戦 3   | 生ごみを減らす  |
| 3-5    | 生ごみの資源化技術等を調査します   |
| 取り組み内容 | より望ましい資源化手法を検討します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>生ごみのバイオマス利用について、全市民が参加できる生ごみの資源化手法について先進事例等の取り組みを調査・研究する。</li> <li>開封調査などにより生ごみの排出状況を調査する。</li> </ul> |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段   | H28  | H29 | H30 | H31 | H32 |
|---|------|-----|-----|-----|-----|
| 誰もが参加できる生ごみリサイクルの仕組みが必要。<br>→他の自治体の生ごみのバイオマス利用について、実施状況を把握し、実現可能性を検討する。 | 調査   |     |     |     |     |
|   |      |     |     |     |     |
| 家庭から出る生ごみはどのようなものか把握する必要がある。<br>→開封調査を実施し、生ごみの排出状況を把握します。               | 検討   |     |     |     |     |
|   | 調査実施 |     |     |     |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |

## **VII 作戦個票**    **作戦4 プラスチックごみを減らす**

■ **取り組みの評価**     ごみ減量対策推進協議会の意見を記載する。

|            |  |
|------------|--|
| H29<br>第1回 |  |
| H30<br>第2回 |  |
| H31<br>第3回 |  |
| H32<br>第4回 |  |
| H33<br>第5回 |  |

■ **今後の進め方**     取り組みの成果や評価を参考に工程の進め方を記載する。

|     |  |
|-----|--|
| 第1回 |  |
| 第2回 |  |
| 第3回 |  |
| 第4回 |  |
| 第5回 |  |

## 個票 4-4-1

指針の作戦内容から記載する

担当課：自然共生政策課、循環型社会推進課、環境事業政策課、環境事業課、環境施設課

|        |   |
|--------|---|
| 作戦 4   | プラスチックごみを減らす  |
| 4-1    | その他プラスチック製容器包装類を分別収集します   |
| 取り組み内容 | <p>容器包装リサイクル法に基づき、その他プラスチック製容器包装類を分別収集します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜市リサイクルセンターの更新にあわせて、中間処理施設を整備し、その他プラスチック製容器包装類を分別収集する。</li> <li>プラマーク表示のついたその他プラスチック製容器包装類の分別及び家庭で洗浄することについて、市民の理解を深める。</li> </ul> |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段  | H28  | H29   | H30  | H31      | H32   |
|--|------|-------|------|----------|-------|
| プラスチック製容器包装の多くが焼却されている<br>→その他プラスチック製容器包装類を分別収集する。               |      | 工程表作成 | 事業計画 | モデル実施の計画 |       |
| その他プラスチック製容器包装類の分別方法が分からない。<br>→その他プラスチック製容器包装類の分別方法等について情報発信する。 | 情報発信 |       |      |          | 地域説明会 |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。

進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |

## 個票 4-4-2

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|        |  |
|--------|--|
| 作戦 4   | プラスチックごみを減らす   |
| 4-2    | リユース品の利用を拡大します   |
| 取り組み内容 | リユース品の需給をマッチングする機会を創出し、プラスチックごみの排出を抑制します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・市内で開催されるフリーマーケットの周知を図る。</li> <li>・おもちゃ病院など修理できる機会の情報を提供する。</li> </ul> |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段   | H28 | H29 | H30  | H31 | H32 |
|---|-----|-----|------|-----|-----|
| フリーマーケットの情報が少ない。<br>→フリーマーケットの情報を調査し、情報発信する仕組みをつくる。       |     | 調査  | 情報発信 |     |     |
| 使わなくなったおもちゃを活用する手段がない。<br>→おもちゃ病院や寄附を受け付ける団体を把握し、情報を提供する。 |     | 調査  | 情報発信 |     |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |

## 個票 4-4-3

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|        |   |
|--------|---|
| 作戦 4   | プラスチックごみを減らす  |
| 4-3    | 店頭回収を推進します  |
| 取り組み内容 | 販売（サービス）したその他プラスチック製容器包装類を回収する店舗を支援します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・回収したトレイの資源化フローをわかりやすく情報提供する機会を増やす。</li> <li>・トレイ回収協力店(回収場所)を市ホームページなどによりPRする機会を増やす。</li> <li>・協力店の取り組みの課題を調査し、支援策を検討する。</li> </ul> |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段   | H28  | H29 | H30 | H31 | H32 |
|---|------|-----|-----|-----|-----|
| トレイ回収協力店の情報を知りたい。<br>→協力店(回収場所)の情報提供する機会を増やし、情報の適切な更新を行う。 | 情報発信 |     |     |     |     |
| トレイ回収協力店舗が増えていない。<br>→協力店の取り組みの課題を調査・研究し、支援策を検討する。        | 調査   |     |     | 推進  |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。

進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |

## 個票 4-4-4

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|        |   |
|--------|---|
| 作戦 4   | プラスチックごみを減らす  |
| 4-4    | マイバッグ運動によりレジ袋の利用を抑制します  |
| 取り組み内容 | レジ袋の利用を抑制します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・マイバッグ運動を充実し、店頭での3Rキャンペーンを実施する。</li> <li>・レジ袋有料化の参加店舗を増やす。</li> <li>・レジ袋の利用抑制、マイバッグ利用推進の必要性を市民に情報発信する。</li> </ul> |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。( )は、とりまとめ又は主担当課。

| 課題と手段   | H28  | H29 | H30 | H31 | H32 |
|---|------|-----|-----|-----|-----|
| レジ袋有料化参加店舗が増えていない。<br>→参加店舗の取り組みを、店頭啓発の実施及び市ホームページ等でPRする。 | 情報発信 |     |     |     |     |
| マイバッグ利用の動機づけが少ない。<br>→レジ袋有料化以外に、マイバッグ利用の必要性を情報発信する。       | 情報発信 |     |     |     |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進捗状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進捗状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |

## 個票 4-4-5

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|        |  |
|--------|--|
| 作戦 4   | プラスチックごみを減らす   |
| 4-5    | 持続可能な“地球生活”を考えよう運動を展開します   |
| 取り組み内容 | <p>温暖化対策や資源の有効活用など、地球規模でプラスチックごみを考えることで、ごみの減量及び分別収集の意識向上を図ります。</p> <p>・大学等と連携して、出前講座を実施する。</p> |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段   | H28 | H29  | H30  | H31 | H32 |
|---|-----|------|------|-----|-----|
| 地球規模からみたごみ減量の啓発が足りない。<br>→大学等と連携して、地球の環境問題を踏まえたごみ減量プログラムを作成し、出前講座を実施する。 |     | 企画作成 |      |     |     |
|   |     |      | 講座開催 |     |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |  |
|-----|--|--|
| H28 |  |  |
| H29 |  |  |
| H30 |  |  |
| H31 |  |  |
| H32 |  |  |

## **VII 作戦個票**    **作戦5 事業系ごみを減らす**

■ **取り組みの評価**     ごみ減量対策推進協議会の意見を記載する。

|            |  |
|------------|--|
| H29<br>第1回 |  |
| H30<br>第2回 |  |
| H31<br>第3回 |  |
| H32<br>第4回 |  |
| H33<br>第5回 |  |

■ **今後の進め方**     取り組みの成果や評価を参考に工程の進め方を記載する。

|     |  |
|-----|--|
| 第1回 |  |
| 第2回 |  |
| 第3回 |  |
| 第4回 |  |
| 第5回 |  |



## 個票 5-5-1

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|        |   |
|--------|---|
| 作戦 5   | 事業系ごみを減らす   |
| 5-1    | 立入事業所への指導を強化します   |
| 取り組み内容 | 大規模及び中規模事業所への立入調査等による個別指導を強化します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの減量・資源化の取り組みが進んでいない事業所への指導を強化する。</li> <li>優良事業所や先進事例を市ホームページ等により紹介する。</li> </ul> |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段  | H28     | H29 | H30 | H31 | H32 |
|--|---------|-----|-----|-----|-----|
| ごみの減量・資源化の取り組みが進んでいない事業所が多い。<br>→取り組み状況に応じた指導方法を調査・研究する。 | 調査      |     | 実施  |     |     |
| 具体的で効果的な指導が求められる。<br>→先進事例を調査・研究し、効果的な指導を行う。             | 調査      |     | 実施  |     |     |
| 事業所の取り組み状況に関する情報がほしい。<br>→優良事業所や先進的な取り組みを情報発信する。         | 調査・情報発信 |     |     |     |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |  |
|-----|--|--|
| H28 |  |  |
| H29 |  |  |
| H30 |  |  |
| H31 |  |  |
| H32 |  |  |

## 個票 5-5-2

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|        |  |
|--------|--|
| 作戦 5   | 事業系ごみを減らす  |
| 5-2    | 事業所から排出される生ごみの減量を推進します   |
| 取り組み内容 | 飲食店や宿泊施設などの生ごみ減量の取り組みを支援するとともに、市民への啓発を行います。  |
|        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生ごみの減量に取り組む事業所を広報ぎふや市ホームページ等により紹介する。</li> <li>・料理の食べ残し等、食品ロスの削減に取り組む店舗を増やす。</li> </ul> |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。( )は、とりまとめ又は主担当課。

| 課題と手段   | H28 | H29 | H30  | H31 | H32 |
|---|-----|-----|------|-----|-----|
| 外食での食べ残しが多い。<br>→料理の食べ残し削減に取り組む店舗を登録、PRする。                                  | 検討  | 実施  |      |     |     |
| ごみの減量・資源化の取り組みが進んでいない事業所が多い。<br>→取り組み状況に応じた指導方法を調査・研究する。<br>(作戦個票 5-5-1 再掲) | 調査  |     | 実施   |     |     |
| 事業系生ごみの資源化の情報がない。<br>→食品廃棄物の資源化手法を調査・研究し、情報発信する。                            | 調査  |     | 情報発信 |     |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。

進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |

## 個票 5-5-3

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|        |   |
|--------|---|
| 作戦 5   | 事業系ごみを減らす   |
| 5-3    | 事業所で働く人に向けて“オフィスでちょっとごみ減量”運動を展開します  |
| 取り組み内容 | <p>事業所で働く人(約 19 万人)に対し、オフィスや職場において、少し意識するだけで大きな効果が生まれるごみ減量手法を提案します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者団体等と連携し、減量運動の周知を図る。</li> <li>・立入対象事業所に対し、減量運動の展開を働きかける。</li> </ul> |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段   | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
|---|-----|-----|-----|-----|-----|
| 事業所のごみ減量に対する意識が低い。<br>→関連団体と連携し、減量運動の意義や効果を啓発する。            |     | 協議  | 実施  |     |     |
| 事業所へのごみ減量の働きかけが弱い。<br>→立入対象事業所に対する、効果的な減量運動の展開方法を検討し、働きかける。 | 検討  |     | 実施  |     |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |

## 個票 5-5-4

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|        |   |
|--------|---|
| 作戦 5   | 事業系ごみを減らす   |
| 5-4    | エコイベントへの参加を促進します  |
| 取り組み内容 | <p>エコイベントで事業者が実践する取り組みを市民に周知し、ごみ減量は事業者が担うべき社会貢献である認識を高めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内で開催される多様なイベントを通して、ごみ減量行動を促進する。</li> <li>・エコイベントへの事業者の参加を促し、ごみ減量行動につなげる。</li> </ul> |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段   | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
|---|-----|-----|-----|-----|-----|
| エコイベント開催に関する情報が少ない。<br>→効果的な周知方法を調査・研究し、情報発信する。 |     | 調査  |     | 実施  |     |
| エコイベント参加の動機づけが少ない。<br>→エコイベント参加の意義について情報発信する。   |     | 調査  |     | 実施  |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。  
進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |

## 個票 5-5-5

指針の作戦内容から記載する。

担当課：循環型社会推進課

|        |   |
|--------|---|
| 作戦 4   | 事業系ごみを減らす   |
| 4-5    | 事業系ごみの減量、資源化手法を調査します  |
| 取り組み内容 | 業種や事業規模ごとに適したごみ減量・資源化手法を情報提供します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・先進事例等の取り組みを調査・研究し、分別手法の情報を整理する。</li> <li>・環境配慮製品の情報を提供し、利用を促進する。</li> </ul> |

### ■5年間の工程

取り組み内容の課題に対する解決手段と今後5年間の工程を記載する。

| 課題と手段   | H28     | H29 | H30  | H31 | H32 |
|---|---------|-----|------|-----|-----|
| 業種や規模ごとに資源化対象品目・量が違う。<br>→先進事例を調査・研究し、情報提供の方法を検討する。                 | 調査・情報発信 |     |      |     |     |
| 事業系生ごみの資源化の情報がない。<br>→食品廃棄物の資源化手法を調査・研究し、情報発信する。<br>(作戦個票 5-5-2 再掲) | 調査      |     | 情報発信 |     |     |
| ごみ減量の推進より、利益の追求が優先される。<br>→立入指導等において、環境配慮製品の情報を提供し、利用を促進する。         | 調査・情報発信 |     |      |     |     |

### ■取り組みの成果

当該年度に実施した取り組み、対象とするごみ排出量の変化、要した経費などを記載する。

進ちよく状況は、工程表記載事項の達成状況を記載する。

進ちよく状況：順調◎、ほぼ順調○、やや遅延△、遅延×

|     |  |
|-----|--|
| H28 |  |
| H29 |  |
| H30 |  |
| H31 |  |
| H32 |  |

# 資料

## 1 指標に係る統計値

図-1 ごみ総排出量の推移

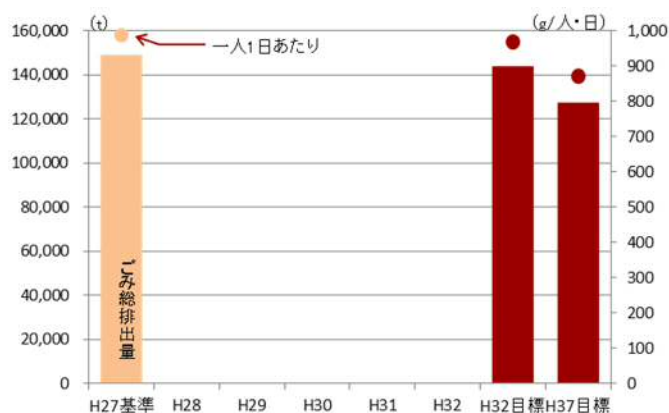


表-1 ①ごみ総排出量

|           | ごみ総排出量(t) | (g/人・日) |
|-----------|-----------|---------|
| H27年度(基準) | 149,176   | 988     |
| H28年度     |           |         |
| H29年度     |           |         |
| H30年度     |           |         |
| H31年度     |           |         |
| H32年度     |           |         |
| H32年度(目標) | 143,900   | 969     |
| H37年度(目標) | 127,400   | 871     |

※ 目標年度の一人あたりの値は、ごみ処理基本計画の人口予測値から算出。

図-2 ごみ焼却量の推移

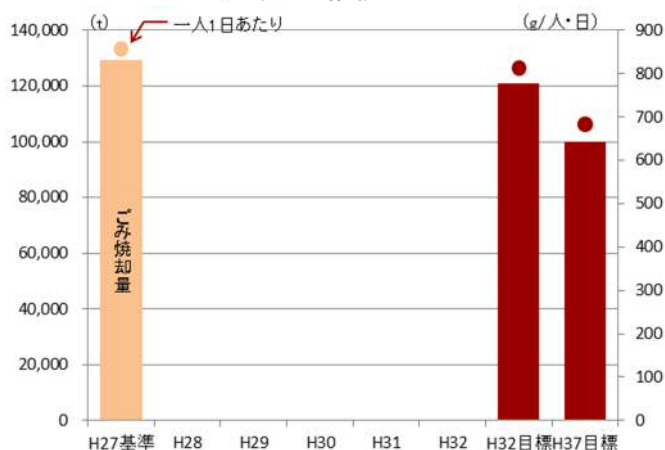


表-2 ②ごみ焼却量<sup>※1</sup>

|           | ごみ焼却量(t) | (g/人・日) |
|-----------|----------|---------|
| H27年度(基準) | 129,371  | 857     |
| H28年度     |          |         |
| H29年度     |          |         |
| H30年度     |          |         |
| H31年度     |          |         |
| H32年度     |          |         |
| H32年度(目標) | 120,800  | 813     |
| H37年度(目標) | 100,000  | 684     |

※ 目標年度の一人あたりの値は、ごみ処理基本計画の人口予測値から算出。

※1 選別・破砕処理後の可燃物、し尿処理後の残さの焼却、前年度未処理分を含む。

図-3 ごみ焼却によるCO<sub>2</sub>排出量の推移

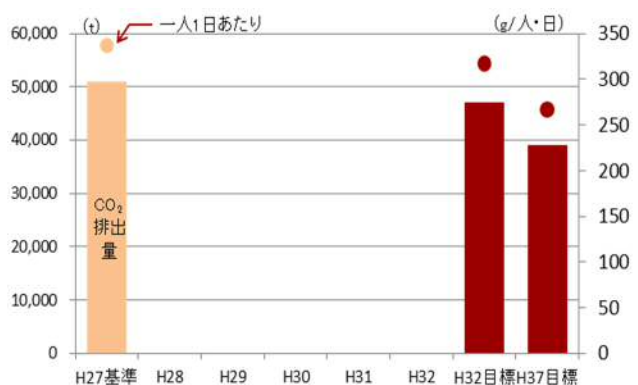


表-3 ③ごみ焼却によるCO<sub>2</sub>排出量

|           | CO <sub>2</sub> 排出量(t) | (g/人・日) |
|-----------|------------------------|---------|
| H27年度(基準) | 50,942                 | 337     |
| H28年度     |                        |         |
| H29年度     |                        |         |
| H30年度     |                        |         |
| H31年度     |                        |         |
| H32年度     |                        |         |
| H32年度(目標) | 47,000                 | 317     |
| H37年度(目標) | 39,000                 | 267     |

※ 目標年度の一人あたりの値は、ごみ処理基本計画の人口予測値から算出。

## 2 ごみの区分の内訳

表-4 ごみ排出量の内訳

単位：t

| 区分         |            | H27 年度      | H28 年度  | H29 年度 | H30 年度 | H31 年度 | H32 年度 |
|------------|------------|-------------|---------|--------|--------|--------|--------|
| 年間日数(日)    |            | 366         |         |        |        |        |        |
| 行政区域内人口(人) |            | 412,589     |         |        |        |        |        |
| 世帯数(世帯)    |            | 175,371     |         |        |        |        |        |
| 生活系ごみ      | 排出ごみ       | 普通ごみ        | 80,078  |        |        |        |        |
|            |            | 粗大ごみ        | 5,074   |        |        |        |        |
|            |            | カン          | 1,378   |        |        |        |        |
|            |            | ビン・ペットボトル   | 4,859   |        |        |        |        |
|            |            | 廃乾電池        | 94      |        |        |        |        |
|            |            | 廃蛍光管        | 76      |        |        |        |        |
|            |            | 廃食用油        | 22      |        |        |        |        |
|            |            | 発泡スチロール     | 10      |        |        |        |        |
|            |            | 白色トレイ       | 3       |        |        |        |        |
|            |            | その他プラ容器     | 21      |        |        |        |        |
|            |            | ペットボトルのキャップ | 15      |        |        |        |        |
|            |            | 古紙類         | 182     |        |        |        |        |
|            |            | 古着類         | 26      |        |        |        |        |
|            |            | 小型家電        | 12      |        |        |        |        |
|            |            | 計           | 91,850  |        |        |        |        |
|            | 資源回収等      | 資源分別回収事業    | 9,730   |        |        |        |        |
|            |            | 生ごみ堆肥化推進事業  | 101     |        |        |        |        |
|            |            | 生ごみ自家減量     | 1,534   |        |        |        |        |
|            |            | 減量運動        | 190     |        |        |        |        |
|            | 計          | 11,555      |         |        |        |        |        |
| 家庭系ごみ総排出量  |            | 103,405     |         |        |        |        |        |
| (g/人・日)    |            | 685         |         |        |        |        |        |
| 都市美化ごみ     | 普通ごみ       | 612         |         |        |        |        |        |
|            | 粗大ごみ       | 101         |         |        |        |        |        |
|            | カン         | 0           |         |        |        |        |        |
|            | ビン・ペットボトル  | 0           |         |        |        |        |        |
| 計          | 713        |             |         |        |        |        |        |
| 学校給食残さ     |            | 338         |         |        |        |        |        |
| 生活系ごみ総排出量  |            | 104,456     |         |        |        |        |        |
| 事業系ごみ      | 事業系一般ごみ    | 普通ごみ        | 39,067  |        |        |        |        |
|            |            | 粗大ごみ        | 1,133   |        |        |        |        |
|            |            | カン          | 508     |        |        |        |        |
|            |            | ビン          | 350     |        |        |        |        |
|            |            | ペットボトル      | 255     |        |        |        |        |
|            |            | 発泡スチロール     | 179     |        |        |        |        |
|            |            | 紙類          | 2,653   |        |        |        |        |
|            |            | 鉄類          | 86      |        |        |        |        |
|            |            | 木類          | 1       |        |        |        |        |
|            |            | 実験動物死体      | 8       |        |        |        |        |
|            |            | 産褥汚物        | 4       |        |        |        |        |
|            |            | 計           | 44,245  |        |        |        |        |
|            | 併せ産廃(普通ごみ) |             | 476     |        |        |        |        |
| 事業系ごみ総排出量  |            | 44,720      |         |        |        |        |        |
| 総排出ごみ      | 排出ごみ       | 普通ごみ        | 120,233 |        |        |        |        |
|            |            | 粗大ごみ        | 6,320   |        |        |        |        |
|            |            | 資源ごみ        | 11,056  |        |        |        |        |
|            |            | その他         | 12      |        |        |        |        |
|            | 計          | 137,621     |         |        |        |        |        |
| 資源回収等      |            | 11,555      |         |        |        |        |        |
| ごみ総排出量     |            | 149,176     |         |        |        |        |        |
| (g/人・日)    |            | 987.9       |         |        |        |        |        |

\*家庭系粗大ごみ：がれき類含む

表-5 家庭系資源ごみの行政回収量の内訳

単位：t

| 区分         | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| カン         | 1,371 |       |       |       |       |       |
| ビン・ペットボトル  | 4,827 |       |       |       |       |       |
| 廃乾電池       | 94    |       |       |       |       |       |
| 廃蛍光管       | 76    |       |       |       |       |       |
| 廃食用油       | 22    |       |       |       |       |       |
| 発泡スチロール    | 8     |       |       |       |       |       |
| 白色トレイ      | 2     |       |       |       |       |       |
| ペットボトルキャップ | 15    |       |       |       |       |       |

※ごみステーションでの収集(収集頻度：週1回)、公民館等での回収(収集頻度：月1回)

表-6 家庭系資源ごみ拠点回収(柳津資源ステーション)の回収量の内訳

単位：t

| 区分          | H27年度  | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|-------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 古紙類         | 182    |       |       |       |       |       |
| 古着類         | 26     |       |       |       |       |       |
| カン          | 7      |       |       |       |       |       |
| ビン          | 24     |       |       |       |       |       |
| ペットボトル      | 7      |       |       |       |       |       |
| その他プラ容器     | 21     |       |       |       |       |       |
| 発泡スチロール     | 2      |       |       |       |       |       |
| 白色トレイ       | 1      |       |       |       |       |       |
| 合計          | 270    |       |       |       |       |       |
| 延利用者数(人)    | 55,653 |       |       |       |       |       |
| 事業経費*(千円/年) | 11,486 |       |       |       |       |       |
| (円/t)       | 42,514 |       |       |       |       |       |

※運営管理委託料、修繕料、搬送料など

表-7 資源分別回収事業の回収量の内訳

単位：t

| 区分           | H27年度   | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|--------------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 紙類           | 8,757   |       |       |       |       |       |
| 内訳           |         |       |       |       |       |       |
| 新聞           | 2,680.9 |       |       |       |       |       |
| チラシ          | 2,086.4 |       |       |       |       |       |
| 雑誌           | 2,163.3 |       |       |       |       |       |
| 雑がみ          | 571.0   |       |       |       |       |       |
| ダンボール        | 1,212.8 |       |       |       |       |       |
| 紙バック         | 42.4    |       |       |       |       |       |
| 古着類          | 695     |       |       |       |       |       |
| カン・フライパン類    | 144     |       |       |       |       |       |
| 生きビン類        | 27      |       |       |       |       |       |
| 雑ビン類         | 107     |       |       |       |       |       |
| 合計           | 9,730   |       |       |       |       |       |
| 延べ回収数(回/年)   | 833     |       |       |       |       |       |
| 奨励金交付額(千円/年) | 61,625  |       |       |       |       |       |
| 事業経費*(千円/年)  | 119,153 |       |       |       |       |       |
| (円/t)        | 12,246  |       |       |       |       |       |

※奨励金交付額、回収品目板資材、カレンダー作成費、回収車両借上料

表-8 雑がみの回収量

単位：t

| 区分       | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 雑がみ回収量   | 582   |       |       |       |       |       |
| (kg/人・年) | 1.4   |       |       |       |       |       |
| 排出量(推計)  | 9,110 |       |       |       |       |       |
| 回収率(%)   | 6.4   |       |       |       |       |       |



表-9 古紙回収用ボックスの回収量

単位：t

| 区分            | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 紙類(古紙回収用ボックス) | 339   |       |       |       |       |       |
| 事業経費*(千円/年)   | 2,060 |       |       |       |       |       |

※工事費、備品購入費

表-10 減量運動の回収量の内訳

単位：kg

| 区分          | H27年度   | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|-------------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| トレイ回収       | 118,000 |       |       |       |       |       |
| はがき回収       | 2,194   |       |       |       |       |       |
| 市役所資源回収(紙類) | 133,600 |       |       |       |       |       |
| インカートリッジ回収  | 127     |       |       |       |       |       |
| 合計          | 253,921 |       |       |       |       |       |

表-11 生ごみ減量・資源化事業の内訳

| 区分           | H27年度             | H28年度         | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|--------------|-------------------|---------------|-------|-------|-------|-------|
| ダンボールコンポスト講座 | 導入講座<br>(初心者対象)   | 47回<br>(431名) |       |       |       |       |
|              | アフター講座<br>(経験者対象) | 25回<br>(111名) |       |       |       |       |
|              | 堆肥講座<br>(堆肥の利用)   | 5回<br>(22名)   |       |       |       |       |
|              | 事業経費(千円/年)        | 1,701         |       |       |       |       |
| 3Rクッキング講座    | 8回(170名)          |               |       |       |       |       |
| 事業経費(千円/年)   | 24                |               |       |       |       |       |

表-12 生ごみ有機肥料化促進補助事業の内訳

| 区分         | H27年度     | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|------------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 助成団体数(世帯)  | 24(296)   |       |       |       |       |       |
| ボカシ(g)     | 1,778,500 |       |       |       |       |       |
| 処理容器(個)    | 12        |       |       |       |       |       |
| 補助金額(円)    | 364,500   |       |       |       |       |       |
| 減量効果推計*(t) | 44        |       |       |       |       |       |
| 事業経費(円/t)  | 8,284     |       |       |       |       |       |

※世帯当たりの平均生ごみ排出量(過去10年間の組成調査の平均)を事業参加世帯に乗じて推計した。

表-13 ダンボールコンポスト普及促進補助事業の内訳

| 区分          | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 助成件数        | 基材    | -     |       |       |       |       |
|             | ダンボール | -     |       |       |       |       |
| 補助世帯数       | -     |       |       |       |       |       |
| 補助金額(円)     | -     |       |       |       |       |       |
| 生ごみ減量カード登録者 | -     |       |       |       |       |       |
| 減量効果推計*(t)  | -     |       |       |       |       |       |
| 事業経費(円/t)   | -     |       |       |       |       |       |

※世帯当たりの平均生ごみ排出量(過去10年間の組成調査の平均)を事業参加世帯に乗じて推計した。

表-14 生ごみ堆肥化推進事業の内訳

| 区分          | H27年度   | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|-------------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 参加世帯数(世帯)   | 1,331   |       |       |       |       |       |
| 生ごみ回収量(t/年) | 101     |       |       |       |       |       |
| 堆肥生産量(t/年)  | 10      |       |       |       |       |       |
| 事業経費*(千円/年) | 17,091  |       |       |       |       |       |
| (円/t)       | 169,218 |       |       |       |       |       |

※事業委託料

表-15 環境に配慮した事業所の内訳

単位：店舗

| 区分              | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|-----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| トレイ回収協力店        | 56    |       |       |       |       |       |
| エコアクションパートナー協定店 | 46    |       |       |       |       |       |
| レジ袋有料化参加店       | 62    |       |       |       |       |       |

表-16 指導要綱に基づく立入事業所の内訳(延床面積1,000㎡超)

単位：事業所

| 区分    | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 対象事業所 | 188   |       |       |       |       |       |
| 立入事業所 | 56    |       |       |       |       |       |

表-17 指導要綱に基づく事業所の調査内訳(延床面積500㎡超)

単位：事業所

| 区分       | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 調査した事業所  | 2     |       |       |       |       |       |
| 要綱対象の事業所 | 178   |       |       |       |       |       |

表-18 ごみ減量・リサイクル講座の内訳

| 区分     | H27年度     | H28年度    | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|--------|-----------|----------|-------|-------|-------|-------|
| 開催数    | 119回      |          |       |       |       |       |
| (参加人数) | 3,966名    |          |       |       |       |       |
| 内訳     | 出前講座      | 72回      |       |       |       |       |
|        | 1/3活動支援事業 | (3,576名) |       |       |       |       |
|        | 市主催講座     | 47回      |       |       |       |       |
|        |           | 390名     |       |       |       |       |

表-19 一般廃棄物の不法投棄の内訳(通報及びパトロール時発見件数)

単位：件

| 区分   | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 普通ごみ | 39    |       |       |       |       |       |
| 粗大ごみ | 565   |       |       |       |       |       |
| 合計   | 604   |       |       |       |       |       |

表-20 一般廃棄物の不法投棄の内訳(回収量 環境事業部関係分)

単位：kg

| 区分        | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 回収件数(件/年) | 434   |       |       |       |       |       |
| 回収量(kg/年) | 7515  |       |       |       |       |       |
| (kg/件)    | 17.3  |       |       |       |       |       |

表-21 路上喫煙禁止区域におけるポイ捨ての組成の推移

単位：%

| 区分            | H27年度  | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|---------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 吸い殻           | 42.8   |       |       |       |       |       |
| たばこの箱         | 3.7    |       |       |       |       |       |
| ビン・カン・ペットボトル  | 3.6    |       |       |       |       |       |
| 紙類            | 24.6   |       |       |       |       |       |
| プラスチック類       | 17.8   |       |       |       |       |       |
| その他           | 7.6    |       |       |       |       |       |
| 調査1回当たりのポイ捨て数 | 409個/回 |       |       |       |       |       |

※値は四捨五入しているため合計が合わない場合があります。

表-22 路上喫煙禁止区域の過料処分の推移

単位：件

| 区分          | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 指導件数        | 101   |       |       |       |       |       |
| 処分件数        | 33    |       |       |       |       |       |
| 事業経費※(千円/年) | 8,801 |       |       |       |       |       |

※人件費除く

表-23 ごみ組成の推移(家庭系ごみ)

単位：%

| 区分                        | 普通ごみ       |       |       |       |       |       |
|---------------------------|------------|-------|-------|-------|-------|-------|
|                           | H27年度      | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
| ごみの種類・組成(湿重量%)            | 紙類         | 34.1  |       |       |       |       |
|                           | 布類         | 4.7   |       |       |       |       |
|                           | 木・竹・わら類    | 10.7  |       |       |       |       |
|                           | ビニール・合成樹脂類 | 18.6  |       |       |       |       |
|                           | ゴム・皮革類     | 1.5   |       |       |       |       |
|                           | 厨芥類        | 27.4  |       |       |       |       |
|                           | ガラス類       | 0.5   |       |       |       |       |
|                           | 陶器・石類      | 0.2   |       |       |       |       |
|                           | 土砂・雑物5mm未満 | 0.7   |       |       |       |       |
|                           | 土砂・雑物5mm以上 | 1.0   |       |       |       |       |
|                           | 磁性金属類      | 0.3   |       |       |       |       |
|                           | 非磁性金属類     | 0.3   |       |       |       |       |
| ごみの種類・組成(乾重量%)            | 紙類         | 43.4  |       |       |       |       |
|                           | 布類         | 6.0   |       |       |       |       |
|                           | 木・竹・わら類    | 8.6   |       |       |       |       |
|                           | ビニール・合成樹脂類 | 24.3  |       |       |       |       |
|                           | ゴム・皮革類     | 2.5   |       |       |       |       |
|                           | 厨芥類        | 11.7  |       |       |       |       |
|                           | ガラス類       | 0.8   |       |       |       |       |
|                           | 陶器・石類      | 0.4   |       |       |       |       |
|                           | 土砂・雑物5mm未満 | 0.7   |       |       |       |       |
|                           | 土砂・雑物5mm以上 | 0.8   |       |       |       |       |
|                           | 磁性金属類      | 0.5   |       |       |       |       |
|                           | 非磁性金属類     | 0.5   |       |       |       |       |
| 三成分                       | 可燃物        | 55.3  |       |       |       |       |
|                           | 水分         | 39.1  |       |       |       |       |
|                           | 灰分         | 5.6   |       |       |       |       |
| 見掛け比重(kg/m <sup>3</sup> ) | 145        |       |       |       |       |       |

※値は四捨五入しているため合計が合わない場合があります。

表-24 ごみ組成の推計(家庭系ごみ)

単位：t

| 区分         | 普通ごみ   |       |       |       |       |       |
|------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
|            | H27年度  | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
| 紙類         | 27,307 |       |       |       |       |       |
| 布類         | 3,764  |       |       |       |       |       |
| 木・竹・わら類    | 8,568  |       |       |       |       |       |
| ビニール・合成樹脂類 | 14,895 |       |       |       |       |       |
| ゴム・皮革類     | 1,201  |       |       |       |       |       |
| 厨芥類        | 21,941 |       |       |       |       |       |
| ガラス類       | 400    |       |       |       |       |       |
| 陶器・石類      | 160    |       |       |       |       |       |
| 土砂・雑物5mm未満 | 561    |       |       |       |       |       |
| 土砂・雑物5mm以上 | 801    |       |       |       |       |       |
| 磁性金属類      | 240    |       |       |       |       |       |
| 非磁性金属類     | 240    |       |       |       |       |       |
| 計          | 80,078 |       |       |       |       |       |

※値は四捨五入しているため合計が合わない場合があります。

表-25 ごみ組成の推移(事業系ごみ)

単位：%

| 区分                        | 普通ごみ       |       |       |       |       |       |
|---------------------------|------------|-------|-------|-------|-------|-------|
|                           | H27年度      | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
| ごみの種類・組成(湿重量%)            | 紙類         | 37.1  |       |       |       |       |
|                           | 布類         | 26.4  |       |       |       |       |
|                           | 木・竹・わら類    | 5.0   |       |       |       |       |
|                           | ビニール・合成樹脂類 | 18.6  |       |       |       |       |
|                           | ゴム・皮革類     | 5.6   |       |       |       |       |
|                           | 厨芥類        | 1.6   |       |       |       |       |
|                           | ガラス類       | 0.0   |       |       |       |       |
|                           | 陶器・石類      | 0.0   |       |       |       |       |
|                           | 土砂・雑物5mm未満 | 1.5   |       |       |       |       |
|                           | 土砂・雑物5mm以上 | 3.7   |       |       |       |       |
|                           | 磁性金属類      | 0.4   |       |       |       |       |
|                           | 非磁性金属類     | 0.1   |       |       |       |       |
| ごみの種類・組成(乾重量%)            | 紙類         | 36.0  |       |       |       |       |
|                           | 布類         | 26.5  |       |       |       |       |
|                           | 木・竹・わら類    | 4.9   |       |       |       |       |
|                           | ビニール・合成樹脂類 | 21.3  |       |       |       |       |
|                           | ゴム・皮革類     | 6.1   |       |       |       |       |
|                           | 厨芥類        | 0.9   |       |       |       |       |
|                           | ガラス類       | 0.0   |       |       |       |       |
|                           | 陶器・石類      | 0.0   |       |       |       |       |
|                           | 土砂・雑物5mm未満 | 1.2   |       |       |       |       |
|                           | 土砂・雑物5mm以上 | 2.5   |       |       |       |       |
|                           | 磁性金属類      | 0.4   |       |       |       |       |
|                           | 非磁性金属類     | 0.2   |       |       |       |       |
| 三成分                       | 可燃物        | 76.3  |       |       |       |       |
|                           | 水分         | 17.8  |       |       |       |       |
|                           | 灰分         | 5.9   |       |       |       |       |
| 見掛け比重(kg/m <sup>3</sup> ) | 155        |       |       |       |       |       |

※値は四捨五入しているため合計が合わない場合があります。

表-26 ごみ組成の推計(事業系ごみ)

単位：t

| 区分         | 普通ごみ   |       |       |       |       |       |
|------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
|            | H27年度  | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 |
| 紙類         | 14,494 |       |       |       |       |       |
| 布類         | 10,314 |       |       |       |       |       |
| 木・竹・わら類    | 1,953  |       |       |       |       |       |
| ビニール・合成樹脂類 | 7,266  |       |       |       |       |       |
| ゴム・皮革類     | 2,188  |       |       |       |       |       |
| 厨芥類        | 625    |       |       |       |       |       |
| ガラス類       | 0      |       |       |       |       |       |
| 陶器・石類      | 0      |       |       |       |       |       |
| 土砂・雑物5mm未満 | 586    |       |       |       |       |       |
| 土砂・雑物5mm以上 | 1,445  |       |       |       |       |       |
| 磁性金属類      | 156    |       |       |       |       |       |
| 非磁性金属類     | 39     |       |       |       |       |       |
| 計          | 39,067 |       |       |       |       |       |

※値は四捨五入しているため合計が合わない場合があります。

表-27 最終処分量の内訳

単位：t

| 区分    | H27 年度 | H28 年度 | H29 年度 | H30 年度 | H31 年度 | H32 年度 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 最終処分量 | 14,652 |        |        |        |        |        |
| 合計    | 14,652 |        |        |        |        |        |

表-28 1人あたりのごみ焼却量の推移

単位：kg

| 区分          | H26 年度 | H27 年度 | H28 年度 | H29 年度 | H30 年度 | H31 年度 |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 岐阜市         | 309    |        |        |        |        |        |
| 中核市(47都市平均) | 287    |        |        |        |        |        |
| 全国          | 272    |        |        |        |        |        |
| 岐阜県         | 263    |        |        |        |        |        |

\*一般廃棄物処理実態調査(毎年3月頃公表)より、該当都市の焼却処理量を合算し、総人口で除して算出

表-29 ごみ処理費用の内訳

| 区分             | H27 年度    | H28 年度 | H29 年度 | H30 年度 | H31 年度 | H32 年度 |
|----------------|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 収集・運搬(千円/年)    | 2,553,344 |        |        |        |        |        |
| (円/t)          | 28,642    |        |        |        |        |        |
| 普通ごみ(円/t)      | 21,594    |        |        |        |        |        |
| 粗大ごみ(円/t)      | 341,977   |        |        |        |        |        |
| 都市美化ごみ(円/t)    | 12,303    |        |        |        |        |        |
| ビン・ペット、カン(円/t) | 34,424    |        |        |        |        |        |
| 中間処理(千円/年)     | 2,482,588 |        |        |        |        |        |
| (円/t)          | 17,586    |        |        |        |        |        |
| 破砕処理(円/t)      | 27,355    |        |        |        |        |        |
| 焼却処理(円/t)      | 15,841    |        |        |        |        |        |
| 選別処理(円/t)      | 46,758    |        |        |        |        |        |
| 最終処分(千円/年)     | 121,212   |        |        |        |        |        |
| (円/t)          | 8,273     |        |        |        |        |        |
| 総ごみ処理(千円/年)    | 5,157,143 |        |        |        |        |        |
| (円/t)          | 37,474    |        |        |        |        |        |
| (円/人・日)        | 34        |        |        |        |        |        |

表-30 ごみ発電事業の内訳(東部クリーンセンター)

| 区分           | H27 年度  | H28 年度 | H29 年度 | H30 年度 | H31 年度 | H32 年度 |
|--------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| ごみ焼却量(t/年)   | 105,339 |        |        |        |        |        |
| 発電電力量(kWh/t) | 363     |        |        |        |        |        |
| 使用電力量(kWh/t) | 172     |        |        |        |        |        |
| 購入電力量(kWh/t) | 11.9    |        |        |        |        |        |
| 売電電力量(kWh/t) | 203     |        |        |        |        |        |
| 売電率(%)       | 55.89   |        |        |        |        |        |
| 売電金額(千円/年)   | 450,749 |        |        |        |        |        |
| (円/t)        | 4,279   |        |        |        |        |        |

## 2 点検作業の経緯

表-31 岐阜市ごみ減量対策推進協議会の点検

会議の経過を記載する。

| 区分  | 概要 |
|-----|----|
| 第1回 |    |
| 第2回 |    |
| 第3回 |    |
| 第4回 |    |
| 第5回 |    |

表-32 岐阜市環境審議会の評価

会議の経過を記載する。

| 区分  | 概要 |
|-----|----|
| 第1回 |    |
| 第2回 |    |
| 第3回 |    |
| 第4回 |    |

## 3 見直しの経緯

表-33 アクションプランの見直し

アクションプランの内容等の改善点を記載する。

| 区分  | 概要 |
|-----|----|
| 第1回 |    |
| 第2回 |    |
| 第3回 |    |
| 第4回 |    |
| 第5回 |    |

## 4 その他

表-34 指針の点検作業において出された意見等

その他、ごみ減量対策推進協議会や環境審議会で出された意見等を記載する。

|              |
|--------------|
| 第1回点検作業に当たって |
|              |
| 第2回点検作業に当たって |
|              |
| 第3回点検作業に当たって |
|              |
| 第4回点検作業に当たって |
|              |
| 第5回点検作業に当たって |
|              |

5 岐阜市ごみ減量対策推進協議会委員名簿 平成 29 年 3 月 1 日現在

(敬称略 委員区分毎あいうえお順)

| 第 2 条第 2 項           | 所属等            | 氏名     |   |
|----------------------|----------------|--------|---|
| 1 号委員<br>学識経験を有する者   | 岐阜市立女子短期大学     | 小野 廣紀  | ◎ |
|                      | 岐阜薬科大学         | 杉浦 春雄  |   |
| 2 号委員<br>各種団体等が推薦する者 | 岐阜県清掃事業協同組合    | 井伊 典央  | ○ |
|                      | 岐阜市資源分別回収事業協議会 | 小澤 晃   |   |
|                      | 岐阜市消費者情報連絡会    | 川口 美千代 |   |
|                      | 岐阜市自治会連絡協議会    | 神田 正道  |   |
|                      | 岐阜商工会議所        | 瀬川 順子  |   |
|                      | 岐阜市自治会連絡協議会    | 吉田 徹   |   |
| 3 号委員<br>関係行政機関の職員   | 岐阜市小中学校長会      | 七野 武稔  |   |
| 4 号委員<br>公募に応じた市民    | 公募委員           | 今尾 静夫  |   |
|                      | 公募委員           | 豊田 崇文  |   |
|                      | 公募委員           | 吉村 夏子  |   |

6 岐阜市環境審議会委員名簿 平成 29 年 3 月 1 日現在

(敬称略 委員区分毎あいうえお順)

| 第 24 条第 2 項  | 所属等             | 氏名     |   |
|--|-----------------|--------|---|
| 1 号委員<br>学識経験者   | 岐阜大学大学院医学系研究科   | 井奈波 良一 | ◎ |
|  | 岐阜大学流域圏科学研究センター | 児島 利治  |   |
|  | 岐阜薬科大学          | 酒井 英二  |   |
|  | 岐阜大学地域科学部       | 三井 栄   |   |
| 2 号委員<br>事業者、環境保全団体<br>その他環境の保全及<br>び創出にかかわる団<br>体の関係者 | 生活協同組合 コープぎふ    | 伊藤 理佐  | ○ |
|  | 岐阜市自治会連絡協議会     | 笠井 和美  |   |
|  | 岐阜小中学校長会        | 佐藤 元信  |   |
|  | 岐阜商工会議所         | 澤田 栄一  |   |
|  | 環境市民ネットワークぎふ    | 柴田 甫彦  |   |
|  | 岐阜市消費者情報連絡会     | 中川 美那子 |   |
| 3 号委員<br>関係行政機関の職員                                     | 岐阜県             | 児山 知典  |   |
| 4 号委員<br>市議会議員   | 岐阜市議会           | 松原 和生  |   |
| 5 号委員<br>公募に応じた市民                                      | 公募委員            | 伊藤 治範  |   |
|  | 公募委員            | 川島 里美  |   |
|  | 公募委員            | 平田 亨   |   |

◎：会長、○：副会長